

事業所名 グループホームほっと

運 営 推 進 会 議 開 催 報 告 書

開催日時 平成 31年 1月 25 日（金） 14時 ～15時	
参 加 者	議 題
利用者家族 1名	1) 活動報告
地域住民の代表者 2名	2) 外部評価の目標達成計画
市職員 1名	3) 身体拘束廃止に向けた取り組み
地域包括支援センター職員 名	4) 事故報告
事業所 3名	5) 質疑応答と意見交換
その他（利用者） 5名	
会 議 録	
・ホームで毎日行っている「元気のでる体操」に全員で参加して頂き、見て頂く 1) 12月の活動報告 12/20 セトラカフェ聚楽（クリスマスリース作り） 12/24 クリスマス会 昼食のサンドウィッチを皆さん喜んでいた 皆さんで手作りケーキを作る 利用者のギター演奏と歌 その他 散歩、ドライブ、買い物、季節の作品作り、年賀状を書く 書初め おせち料理作り 1月の活動報告 1/1 深川神社へ初詣（利用者5名参加） 1/7 七草粥 利用者に七草の由来と七つの名前を聞く 1/11 鏡開き（豆腐入りすいとんのぜんざいを頂く） 1/13 M様誕生日会 前日に家族様の参加あり その他 散歩、季節の作品作り、ドライブ、年賀はがきの当選発表を確認する 2) 外部評価結果に対しての目標達成計画について	

1、利用者の健康面での管理を主治医、訪問看護師、訪問薬剤師と連携し安心できる体制を整える

- ・訪問看護師とは訪問時に利用者の相談や巻き爪の処置をしてもらった
- ・職員は毎日、服薬チェック表を忘れずに記入し確認している
- ・全職員は利用者の薬の内容を把握する（追加や変更時は利用者連絡ノートに記入し職員は出勤時に目を通しサインする

2、職員の介護技術及び知識の向上に努める

- ・毎月テーマに沿って社内研修を実施している
 - 12月・・・身体拘束マニュアルと昨年の資料に基づいて再確認する
 - 1月・・・個人情報保護法とプライバシー保護についてマニュアルを基に再確認する（職員からは、ついつい大きな声で「トイレは?」「おしっこは?」などと言ってしまった。）

3) 身体拘束廃止に向けた体制作り

- ・会議に出席の委員の皆さまには現在は拘束している利用者はいないことと職員には身体拘束廃止に向けての研修で周知していることやむお得不い場合のみ一連の手続きが必要であることを職員で徹底していく

4) 事故報告

11月・O様・・・薬の飲み忘れ

- ・Y様・・・ソファから立ち上がりに転倒
- ・J様・・・ソファからスベリ落ちる

12月・Y様・・・転倒骨折

- ・O様・・・ソファに座ろうとして転倒
- ・M様・・・薬を重複して服用した（係の職員が飲ませたのに他職員が重複して飲ませた）

1月・J様・・・ソファに本人の薬が落ちていた（薬は必ず自席で服用する）

- ・O様・・・居室で転倒

ヒヤリハット

11月・Y様・・・ティッシュを口に入れた

5) 質疑応答と意見交換

市職員・・・他事業所も事故報告が多かったようですが、寒いせいですかね

インフルエンザの施設感染が広がっているので気をつけてください（手洗い、うがい、早期の受診に努めている）

※次回は3月22日（金）14:00～15:00に予定しております